

令和6年度病害虫発生予察特殊報第1号

令和6年12月4日

山 梨 県

病害虫名：トマトキバガ *Tuta absoluta* (Meyrick)

作物名：－（性フェロモントラップへの誘殺）

1 発生の経過

侵入調査のため県内2地点に設置したフェロモントラップのうち1地点において、令和6年11月11日に本種雄成虫とみられる個体が誘殺された（写真1）。農林水産省横浜植物防疫所に同定依頼した結果、本県では未確認であるトマトキバガと同定された。

2 国内での発生状況

本種は令和3年10月に熊本県で初めて確認された。今回の本県における誘殺により、全国で誘殺が確認されたことになる。

3 形態的特徴及び生態

（1）形態

成虫は翅を閉じた状態で体長5～7mm（前翅長約5mm、開張約10mm）。前翅は灰褐色の地色に黒色斑が散在し、後翅は一様に淡黒褐色である（写真2）。終齢幼虫の体長は約8mm、体色は淡緑色から淡赤色で、頭部は淡褐色である。前胸の背面後方に細い黒色横帯がある（写真3）。

（2）生態

本種は南米原産で、海外ではヨーロッパ、アフリカ、中央アメリカ、中東、アジアに分布を拡大している。

繁殖力が高く、年に10～12世代発生する地域もある。卵～成虫になるまでの期間は24～38日程度。成虫は夜行性で、日中は葉の間に隠れていることが多い。卵は、寄主植物の葉の裏面などに産み付けられる。土の中や葉の表面で蛹化する。

4 寄主植物

ナス科（トマト、ナス、トウガラシ、ピーマン、バレイショ）、マメ科（インゲンマメ）などが報告されている。幼虫が茎葉に潜り込み、表皮を残して食害するため食害部は薄皮状となる（写真4）。また、果実にも食入し、食害部は腐敗することもある（写真5）。本県では、令和6年11月現在、本種による農作物の被害は確認されていない。

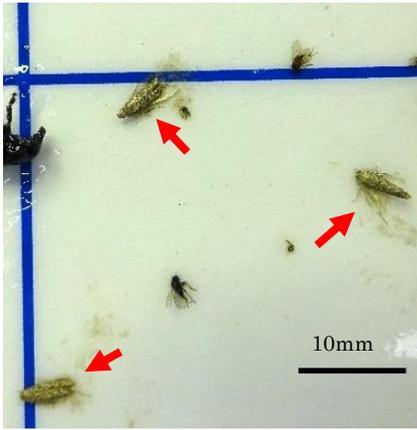


写真1 誘殺状況



写真2 成虫



写真3 終齢幼虫

※写真2～5：
農林水産省植物防疫所原図



写真4 トマトの葉の被害



写真5 トマトの果実の被害

5 防除対策

- (1) ほ場をよく観察し、被害葉、被害果実を見つけた際はほ場に放置せず、土中に深く埋めるか、ビニール袋等に密封することで、成幼虫を死滅させた上で、適切に処分する。
- (2) 施設栽培ではハウスの開口部に0.4mm目合いの防虫ネットを設置する。
- (3) トマトまたはミニトマトでは、トマトキバガに登録のある薬剤を使用する（表）。なお、薬剤感受性の低下を防ぐため、系統が異なる農薬でローテーション散布を行う。
- (4) 本種と疑われる害虫や食害を発見した場合は、速やかに管轄の地域普及センターもしくは病害虫防除所に連絡する。

表 トマト・ミニトマトのトマトキバガに登録のある主な農薬（令和6年11月21日現在）

RAC	薬剤名	希釈倍率 及び使用量	使用時期	使用 方法	本剤の 使用回数	備考
5	ディアナ SC	2,500～ 5,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	
	ラディアント SC	2,500～ 5,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	
	ダブルシューターSE	1,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	
6	アフーム乳剤	2,000 倍	収穫前日まで	散布	5 回以内	
	アグリメック	500～ 1,000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	トマトのみ登録
	アニキ乳剤	1,000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
11A	エスマルク DF	1,000 倍	発生初期 (但し収穫前 日まで)	散布	—	
	チューンアップ顆粒水和剤	2,000 倍	発生初期 (但し収穫前 日まで)	散布	—	
13	コテツフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
22A	トルネードエース DF	2,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	トマトのみ登録
	ファイントリム DF	2,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	トマトのみ登録
22B	アクセルフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
28	フェニックス顆粒水和剤	2,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	
	ヨーバルフロアブル	2,500 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
	ベネビア OD	2,000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
	ベリマーク SC	25mL/ 400 株	育苗期後半～ 定植当日	灌注	1 回	10～20L/400 株 の水で希釈して 株元灌注
	プリロッソ粒剤	2g/株	育苗期後半～ 定植時	株元 散布	1 回	
30	グレーシア乳剤	2,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	
UN	プレオフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	

※農薬を使用する際は必ずラベルの使用基準を確認してください。

(山梨県病害虫防除所)